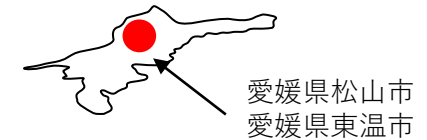


大規模研修園と農家が支える研修から就農までの一体的サポート体制で担い手育成

- 愛媛県の中部に位置し、山間部では傾斜地を利用した柑橘を中心とした果樹栽培、平野部では水稲・野菜・花木の栽培が盛んであるが、農業者の高齢化や担い手不足が課題。
- JAえひめ中央では、大規模な研修園地を活かした実際の経営規模での栽培・経営が学べる研修体制を整備。
- 研修開始から就農後までサポートの体制を充実。

【位置図】



取組前

- 研修生の希望により、果樹と野菜に分かれて研修可能
- 両コースとも研修担当者の指導のもと、就農に備えた様々な作業実習を実施
- 果樹コースでは充実した設備のもと研修を実施できるが、野菜コースは圃場が小さく実践の経営規模での研修に課題



取組内容

- 令和7年4月より新たに運用を開始した野菜研修圃場では、水田農業が主体の地域にて米麦・野菜・施設いちご・花木類を研修品目として設定
- 実践に近い研修を行い各作物の栽培の基礎をしっかりと学べる体制を整備



取組後(成果)

新規就農者数

R5:15人(果樹12人野菜3人)

R6:16人(果樹13人野菜3人)

R7:12人(果樹9人野菜3人)

【サポート体制】

- < 営農技術・経営指導 >
JA・県（地方局）
- < 農地確保支援 >
JA・各市町農業委員会
- < 機械・施設等の取得支援 >
JA
- < 資金相談 >
JA・日本政策金融公庫
- < 農業者による指導 >
JA・各部会農家
- < 販路支援 >
JA
- < 生活に係る支援 >
JA・各市町 関係部署

新規就農者や研修生の声

- 研修を通じて技術を身に付けることができ、就農への不安が解消された。
- 研修中、研修後も農協のサポートがあり、非常に助かった。
- 研修中に就農予定農地を斡旋してもらうことができ、就農がスムーズにできた。

サポート体制構築事業 活用年度：令和6年度

【問合せ先】 えひめ中央農業協同組合 新規就農研修センター

TEL：089-943-2342

E-mail：jaehimeino@ja-e-chuo.or.jp

HP：https://www.ja-e-chuo.or.jp/agri/effort/training/